

一 農の雇用事業による取組事例 一

新潟県新潟市 有限会社エーエフカガヤキ

- 適性を考慮したOJT研修と合わせ、業務管理システムの導入により研修の進捗状況を把握。
- 担当部門での貢献度合により賞与支給。幹部社員や役員への昇進ルートも想定。

(有)エーエフカガヤキの概要

【設立】平成4年5月

【代表者】立川 幸一

【売上】20,600万円

【事業内容】水稲・野菜の生産、販売

【経営面積】水稲28ha、野菜12ha

【主要取引先】自社直売所、楽天市場

【従業員数】正社員14人

【所在地】新潟県新潟市江南区沢海1-5-8

【ホームページ】<http://www.kagayakifarm.com/>

【会社の特徴】「カガヤキ農園」のブランドで農産物を生産・販売。HPやSNSを活用し積極的に情報発信を行う。



研修・人材育成の取組内容

【研修概要】

- ・研修1年目は、作物に応じた管理(定植・播種・収穫)による、生産、収穫調製等の基礎的な農業技術を幅広く学びます。
- ・研修2年目は、生産技術・栽培技術の向上と併せ「カガヤキ農園」のブランド力を高めるため、直売所での販売技術・接客やネット販売等を含め消費者との関わりを高めていきます(HPをほぼ毎日更新)。

【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・業務処理が可能な販売管理システムの導入で、研修内容を含む全データを管理。研修の進捗状況を把握しながら足りない部分を補うことで、研修生が自立できるようしっかり育てます。
- ・農業技術や経営に関する各種研修会にも積極的に参加し、個々のスキル向上に役立てています。
- ・年間給与は「年齢×10万円」をベースとし、最低300万円からとしています。賞与は業績と担当部門での貢献度合で決定します。役員が認めれば出資が可能であり、将来は経営に参画できる道も開いています。

【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・パート中心の部門をまとめることの出来る社員の育成を進めている中、若い社員でも努力次第で4年目にはチームリーダーになることができます。また「第二次世代」として役員への昇進を積極的に図っていきます。

キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・基礎的な栽培管理技術の習得
- ・直売所・ネット販売の促進

係長(チームリーダー)
(4年目～)

- ・担当農場での生産計画の立案・管理
- ・生産資材等の注文・管理

部門責任者(6年目～)

- ・経営計画の策定・執行
- ・人材の確保・育成